

イアンサ . S . ライズリー RI会長テーマ  
 『ロータリー：変化をもたらす』  
 2820地区スローガン  
 『未来へチャレンジ』



前々回の例会報告

第2162回例会2月1日(木)

於・例会場 12:30~

- 点鐘 田口直前会長
- 国歌斉唱
- ロータリーソング “奉仕の理想” 斉唱
- 4つのテスト唱和 田山奉仕プロジェクト委員長
- ニコニコBOX 那須委員長
- ・大綱会員 「大会会長の葬送の儀、45周年記念式典無事終了。誠にありがとうございました。」
- ・土子会員 「45周年で記念品をいただきました。ありがとうございました。」

○出席報告 関根委員長

日付	出席	欠席	メーク	出席率	天気
1月25日	24	4	0	85.71%	晴

○委員会報告

- ★会計 郡司会計  
IM 会費が¥6,000 から¥7,000 に変わったので一部負担金が¥3,500 となりますのでよろしくをお願いします。
- ★奉仕プロジェクト委員会 田山委員長  
2月22日の職場訪問は「幕末と明治の博物館」を見学する予定です。12:00にキャンプ場のところに集合してテント内で昼食をとり、12:30より1時間ほど見学する予定です。ゆっくり見学を希望される方は自由に見学してください。出欠表を回覧しますのでご記入くださいますようお願いいたします。
- ★雑誌委員会 木村委員長  
今月は「平和と紛糾予防/紛糾解決月間」そしてロータリー創立記念日(2月23日)ということで、それぞれの会員が平和への願いに思いを寄せています。
- 横 P03 → RI 会長メッセージは、113年前の創立から現在に至るロータリーの変遷と発展、その目的の多様性や奉仕の未来のあり方に触れています。P06の「ロータリーとは」「ロータリーの目的」を再読して、改めて「自分にとってのロータリー」を考えてみませんか
- 横 P07 → 特集はまさに「平和」についてです。原爆、特攻などの戦争体験や従軍時の思い出、平和活動への参加・協力と様々な会員が「平和への願い」を訴えています。

- 横 P18 → 各地区ガバナーの公式訪問後の感想記と地区大会の報告です。わが2820地区の保証ガバナーの記事もいずれ掲載されるでしょう。楽しみです。
  - 横 P22 → カンボジアの狂犬病、恐ろしい話です。この国に限らず世界には日本では考えられないような問題が山積しているのですね。
  - 横 P32 → トロントには行けませんが、現存する最高のジャズ&ソウルシンガー、アレス・フランクリン聞きたいですね。だってもう何時までステージに立てるかわからないですよ。数年前グラミー賞のリスペクトで見て以来映像も見てませんから。
  - 横 P33 → RI 財団管理委員長が国連やその他の団体とのロータリーのパートナーシップについて書いています。「国連においてどの NPO よりも高い地位の顧問としての立場にある」そうです。
  - 縦 P04 → 「インパール作戦」で生還した今泉会員(川越 RC)の講演要旨が掲載されています。いわゆる「戦争を知らない子供たち」の世代である私は、旧日本軍のインドシナ進駐、戦争内容など知る由もないですが、映画「ビルマの豎琴」、「戦場にかける橋」(横 P11 参照)や、つい先日見た BS スペシャル「戦慄の記録 インパール完全版」(2月3日再放送あり)等でその悲惨さに驚くばかりです。なかでもそう10年以上前でしょいか鉾田クラブの箕輪さんか真家さん?の卓話を取り分け印象的でした。現実「第2次大戦中最も無謀で愚かな作戦」と言われたこの戦争から生きて還った方の体験談は、平和の尊さを実感する素晴らしいスピーチでした。「語り継ぐ人」の極めて少なくなっている今、是非若い世代に語り伝えて欲しいものです。
  - 縦 P16 → 「オーケストラでは…」や P19「YOU ARE ROTARY」など興味ある記事が目につきます。ご一読ください。
  - 縦 P25 → 「特別支援…」はわがクラブと似たようなプロジェクトが紹介されています。また P26には水戸東クラブの活動も載っていますのでご覧ください。それにしてもこの「ロータリー・アットワーク」最近とみに頁数多すぎ!読むのが大変です。
- さて、いよいよ俳・歌・柳ですが今月はやけに女性の句が目立ちますね。今までの中で最多じゃないかな?男性陣もがんばれ!俳壇の第1句からいきなり難解です。結局この亀さんは勝てたのか勝てなかったのか?「亀がどんなに」なら判るんですがねえ。俳14句「妣」は亡き母の意味ですから「ははと

そろひの」と読むのでしょうか 俳 18 句の「三代句碑」は残念ながら大洗磯前神社にあるそれとは違いますね。高浜虚子、年尾、選者の稲畑汀子、親子三代の句碑は芦屋の月若公園のものが有名です。作者の所属クラブから推しても此処で詠まれたのでしょうか。前述のように俳壇・歌壇、今月は女性の句が多いせいか目の前にその時の情景が直ぐ浮かんでくる良い句が沢山あります。何と、いつか挙げたように先立って妻に想いを馳せる侘びしい句歌など一つもありませんぜ！ 中にはそんな立場のかたも居られるでしょうにサッパリしたものですわ。

問題は川柳。解らない! 「替えボタン…」 「それぞれの…」 「和尚さん…」 「鼻歌は…」 (白鷗のことかな?) どうも時事川柳に疎いので、どなたか句解教えてください。極めつけは一読して俳句ではと思うのですが、なぜ此処なのかしら? この句が柳壇にあることで敢えて下衆の動ぐりに解釈すると「尼寺の裏門」から通う人達がいなくなって、小菊ももはや誰にも踏みしめられず寒げに寂しげに咲いているとなってしまうのですが、これが女性の句だけに大いに気が揉めます、ハイ、…ということで今月の秀逸はこれで決まり。

「尼寺の裏門小菊寒そうに」

○幹事報告

・幹事メモの報告

加部東幹事

○卓話 「私とロータリークラブ」

櫻井会員



私が大洗ロータリークラブに入会させていただいたのは 30 年位前でした。その後体調を崩し退会をいたしました。正式には在籍は 12 年ぐらいたりました。また、平成 26 年には再入会のお誘いをいただきました。川崎君とともに入会をさせていただきました。ご配慮ありがとうございました。だいぶ以前ですが、大洗に青年会議所を設立しようという動きが出ました。わたくしも若干関わりました。青年会議所は 40 歳まで在会する決まりがありました池田新さんをお誘いし、41 歳にてロータリーに入会いただきました。その 5 年後、青年会議所を卒業された大山岳夫君をロータリークラブにお誘いし入会いただきました。2 期にわたりロータリーでの会長をなされた大山君、ご苦労様でした。心より謹んで哀悼を表します。

私は真言宗の僧侶です。和歌山の山の上で修学し、本山の専修学院を卒えました。その後自坊である大洗の西光院に戻り、父雄信の下で副住職として生活をいたしました。本山から大洗に戻り、自分の時間も有り、友人が 2 人イギリスで英会話のスクールに行っておりまして、英国を中心にヨーロッパを旅行させてもらいました。

昭和 50 年、伯父栄章(中野区若宮仙蔵院住職)を亡くし、昭和 53 年父雄信を亡くし、平成 19 年母を亡くしました。現在私は 69 歳。健康であれば北欧 3 国かスペイン、ポルトガルぐらいなら行けるかなと思うこの頃です。インド、チベットは行きましたが、アメリカは行くつもりはありません。御静聴ありがとうございました。

前回の例会報告

第 2163 回例会 2 月 11 日 (日)

於・ホテルクリスタルパレス長寿荘 13:30~  
国際ロータリー第 2820 地区第 2 分区  
2017~2018 年度

Intercity Meeting

テーマ 「未来へチャレンジ」

ホスト 常陸太田ロータリークラブ

本会議の冒頭に大山会長を偲んで出席者全員で黙祷を捧げ、IM が開始されました。講演会では「命の目覚め」=今を生きる=と題して舍利山三光院菊蓮寺安西仁人住職からお話を頂きました。クラブ発表では、「未来に続ける子育て支援と未来に残す環境へのチャレンジ」と題して田山会員から発達障害児支援と木戸房池整備について報告しました。



クラブ発表での田山会員



常陸太田 RC 黒澤会員ファミリー

お疲れ様でした



次年度会長紹介で挨拶する坂本会員

常陸太田天神ばやし太鼓



今月は平和と紛争予防/紛争解決月間です。

次回例会 第2165回例会

2月22日 (木) 12:00~

於: 幕末と明治の博物館

「職場訪問」

今月のロータリーレート \$1=¥110